

中学部通信



プノンペン補習校
中学部通信 5月号
2017年5月27日(土)
飛田・増田

* 有備無患・いかにのおすし *

5月20日は避難訓練でした。大使館から根本さんが来てくださり、実際的な危険の避け方を教えてくださいましたね。『いかにのおすし』という標語の意味も覚えました。

『**い**かない・**の**らない・**お**おごえでさけぶ・**す**ぐにげる・**し**らせる』

危険なときの動き方を知っていれば、自分や他の児童や生徒も守れます。ぜひ覚えておきましょう。訓練の最後には、補習校を代表して根本さんへの感謝の言葉も立派に伝えられました。これからも生徒会の活動は盛りだくさんです。どんどん色々なことに挑戦していきましょう！

ところで、皆さんはタイトルの『有備無患』読めましたか？これは訓読みをする特別な四字熟語です。『備え有れば患(うれ)い無し』と読み、意味は『普段から気をつけていれば心配いらない。』です。現在、「患」は「病気にかかる」という意味ですが、この時代には「心配する」という意味で使われていました。紀元前(BC)1,400年ごろ、中国の王へのアドバイスから生まれた言葉です。元々は国を治めるためのアドバイスですが、避難訓練にも当てはまりますね。このように日本には、中国から伝わった格言がたくさんあります。2学期に詳しく学ぶので、楽しみにしてください♪

